

# 講演会・研修会等での臨時保育室サポーターを派遣します

「子育て」をテーマにした、コンサートやシンポジウム、研修会などのイベントの主催者が会場内に臨時保育室を開設する場合に、必要な保育遊具とともに育児サポーター等を派遣します。本事業は、乳幼児を持った子育て家庭の社会参加を支援するもので、イベント主催者にとって新たな参加者層の開拓にも繋がります。



## 【 対象となるための主な条件 】

1. 対象イベント
  - ・石川県、市町又は当財団が後援するもの（政治、宗教活動、営利目的として行う場合を除く）又は当財団に登録している育児サークルの活動等であること。
  - ・一般公募などでメンバー以外の方にも周知し、参加できるものであること。
2. 保育室の開設
  - ・A.M. 9:00～P.M. 21:00 までの時間帯で、最低1時間以上（30分単位）のイベントであること
  - ・イベント会場とは他に保育室が用意できること。（乳幼児1人当たり 3.3㎡を基準）
  - ・イベント申込締切日までに保育室を利用する乳幼児が3名以上見込まれること。
3. 申請時期等
  - ・イベント実施期間は5月22日から翌年3月10日までとし、1ヶ月前までに申請すること。

※感染症などの影響によって派遣を中止にする場合がありますのでご了承ください。

## 【 助成内容等 】

1. 育児サポーター等の派遣（派遣は2名から最大で6名までとする）
  2. イベント保育に必要な遊具の貸し出しと、保育室開設に関するアドバイス
  3. 育児サポーター及び保育児童に係る傷害保険等の加入
- 《育児サポーター・保育ママの派遣基準》
- 生後6ヶ月以上～2歳児：2名に対し育児サポーター1人  
3歳以上児：3名に対し育児サポーター1人  
（ただし、7歳以上は6名に1人）

## 【 派遣費用について 】

育児サポーター等の派遣費用については、次により主催者側で負担していただきます。（令和7年10月8日施行）

育児サポーター1人当たり：1,270円/時間+交通費 駐車場代 など

ただし、財団に登録された育児サークルの活動等については、年間2回に限り派遣する育児サポーター1名に対して1時間当たり200円負担に軽減します。

※ 調整費 1,000円/回 リーダー手当 1,000円/回 については、財団負担といたします。（H27年度～）

## 【 主催者の主な役割 】

1. 保育室の借り上げ手続き及び費用負担（保育予定児童数に応じた広さの保育室を確保）
2. イベントでの保育室開設に関するPR（保育室利用者に対する事前予約の周知）
3. 利用児童数の事前把握及び報告
4. 長時間保育となる場合における利用児童用おやつの準備
5. 会場への荷物搬入出車両の駐車場の確保
6. 大規模な保育の場合における保育室準備設営及び片付け

※詳細については下記までご連絡ください。

※開催地域、申請日程等が重なり、やむをえず派遣ができないこともありますので、ご了承ください。

申込み先 公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団

〒920-8201 石川県金沢市鞍月東2丁目1番地（石川県立総合看護専門学校1階）

TEL 076-255-1543 / FAX 076-255-1544

# 保育室を開設される主催者へのお願い

この保育室では、乳幼児を持つ子育て家庭の社会参加を支援するため、イベント開催時間中に限り、参加者のお子様を預かるものですので、次のことについてご協力願います。

## 1. 財団からの助成内容

### ・ 育児サポーター等の派遣及びその費用負担

派遣時間は、イベント開始前の受付並びに終了後のお引き渡し時間を含め最低2時間以上とし、1回あたりの派遣人数は6名を限度、費用負担は次のとおりとします。(令和7年10月8日施行)

・ 育児サポーター1名：1時間1,270円 ・ 保育ママ1名：1時間1,070円 ・ 交通費(実費)  
(当財団に登録している育児サークルの活動等については、年間2回に限り一部負担とします)

※派遣時間が延長になった場合の超過時間分については、全額主催者負担となります。

また、派遣限度(6名)を超える場合は、主催者側で保育士などを確保してください。

例：イベント開催時間 A.M 10:00~12:00 → 児童受入9:30 児童引き渡し完了12:30 計3時間  
預り児童数12人(すべて3歳未満児) → 保育者6名 サポーター：保育ママ=2：1(基本)

育児サポーター：@1,270円×3時間×4人=15,240円	計 21,660円 (交通費別途)
保育ママ：@1,070円×3時間×2人=6,420円	

### ・ 保育に必要な遊具の無料貸し出し

育児サポーターを派遣する場合は、当日、遊具を持参します。

### ・ 育児サポーター及び保育児童に係る傷害保険等の加入

当日の保育室における万一の事故に備え、利用児童に対する傷害保険に加入しています。

## 2. 主催者の役割

### ・ 県等の後援

イベントに対する石川県、市町または当財団の後援を受けてください。

### ・ 保育室の借り上げ手続き

イベント開催施設内に保育をするためのお部屋をご用意ください。

乳幼児1人あたり 3.3㎡を基準とします。

(例)タタミ10畳の和室の場合 → 乳幼児で5名程度を目安としてください。

### ・ イベントでの保育室開設に関するPR

PR案内チラシには必ず保育室申込締切日を明記し、育児サポーターの調整手配の都合上、開催日2週間前を締切日としてください。

### ・ 利用児童数の事前把握及び報告

事前申込みが3名に達しない場合は、育児サポーターの派遣はできませんので、主催者側で対応してください。また、当日、利用児童のキャンセル(乳幼児の体調不良等)があっても予定どおり派遣しますが、「保育室利用予定児童名簿」を提出後にキャンセルがあった場合は、随時財団へ報告願います。(派遣人数の変更ができるのは2日前までです。(土日祝除く))

### ・ 駐車場の確保

当日、保育室で使用する遊具の運搬や育児サポーターの移動のため、数台分の駐車場を確保願います。

### ・ 利用児童のおやつ

2時間を超える保育の場合は、主催者側でお子様用のおやつ、お茶(麦茶などノンカフェインのもの)をご用意ください。育児サポーターが適宜与えます。

### ・ 利用申込者への伝達事項

主催者は、事前に別紙“保育室利用のみなさまへ”及び“様式3「保育室利用申込書」”を保育室利用者へ配布し、必要事項を記入のうえ、当日保育受付まで提出するようお願いください。



# 保育室利用のみなさまへ

この保育室では、乳幼児を持つ子育て家庭の文化活動を支援するため、イベント開催時間中に限り、お子様をお預かりするものですので、次のことについてご理解・ご協力をお願いいたします。

## 保育対象

集団保育となりますので、**生後6ヶ月以上の健康状態の良好なお子様**に限らせていただきます。  
なお、体質等で特に気をつけて欲しい点がありましたら、お申し出下さい。



## 親子の写真確認

保育室利用申込書に必要な事項を記載していただくとともに、お預けになられた保護者の方とお子様と一緒に写ったお写真を当日お持ち下さい。  
(スマートフォンの画像可)



## お食事

保育者は食事のお世話はいたしませんので、保護者の方、各自で行って下さい。乳児のお子様については、事前にミルクを飲ませて来て下さい。



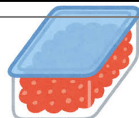
## 着替え

お子様の「着替え」「おむつ」などは必要に応じてお持ち下さい。また、「おむつ」の場合は交換後の「おむつ」を入れるビニール袋も持参して下さい。



## おやつ

各自お持ちください(タッパーなどの容器に食べられる分を入れてください)。  
おやつ(お茶等)のお世話は、必要な場合に保育室内で適時行います。アレルギー等お持ちの場合は受付時に保育者にお知らせください。



## 保育時間

受付は、イベント開始30分前(受入れ時間)より、お預かり保育といたします。イベント終了後は、速やかにお迎え願います。  
お昼休憩中は、お預かりいたしません。



## 遊具

年齢に合わせて保育室側で用意しますが、愛着を持ち、離せない場合には受付時保育者にその旨お伝えください。



## 事故等の補償

事故等に対する補償の範囲は、保育室側で加入する傷害保険の範囲内としますので、ご了承願います。



公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団

〒920-8201 石川県金沢市鞍月東2丁目1番地 (石川県立総合看護専門学校1階)

TEL 076-255-1543 / FAX 076-255-1544

財 団 記 入	調 整 係	リ ー ダ ー	名 簿	調 整
	様	様		
	/	/		

令和 年 月 日

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団

理事長 笹川 裕樹 殿

主 催 者	所在地	〒
	団体名	
	代表者氏名	

## イベント保育室開設申込書

	<input type="checkbox"/> 主催者全額負担	<input type="checkbox"/> 主催者2割負担	<input type="checkbox"/> 財団全額負担	
イベント 開催日時	令和 年 月 日( )			
	時 分～	時 分	時間 分	
【財団記入欄】 設置時間 (前後 30 分)	【財団で記入】 時 分～	時 分	保育時間(30分単位でくりあげます) 時間 分	
イベント名				
開設場所	施設名	TEL ( ) -	FAX ( ) -	
	研修会場	保育場所	広さ: m <sup>2</sup>	
	住所	〒 市 町 番 号		
主催者概要	団体名			
	連絡先	担当者氏名		
	TEL ( ) -	FAX ( ) -		
後援機関名	[石川県]・[ 市・町]・[いしかわ結婚・子育て支援財団]・その他( )			
【財団記入欄】 備考	6ヶ月以上児	人 ÷ 2 =	人	サポーター @ 円 × 時間 × 人 =
	3歳以上児	人 ÷ 3 =	人	保育ママ @ 円 × 時間 × 人 =
	7歳以上	人 ÷ 6 =	人	合計 円
	合計	人	人	保育室利用者にキャンセル等があり、派遣人数変更可能は2日前まで(土日祝除く)とさせていただきます。

- 注) 1. 保育室開設の1ヶ月前までにお申し込み下さい。  
2. 開催要綱等(チラシなど)を同封ください。  
3. 開催2週間前までに別紙様式2.「利用予定児童名簿」を提出ください。

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団

〒920-8201 石川県金沢市鞍月東2丁目1番地 TEL(076)255-1543 FAX(076)255-1544

# イベント保育室利用予定児童名簿

(生後6ヶ月以上の健康状態の良好なお子様に限ります)

報告日 令和 年 月 日

開設日時		令和 年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分					
イベント名		担当者名 TEL・FAX					
No.	利用児童氏名	性別	生年月日	満年齢	アレルギー有無など	保護者名 連絡先(TEL・FAX)	
例	ざいだん	いくこ	男	H・R 7年	1歳	有無 たまご	財団 花子 076-255-1543
	財団	育子	女	4月1日	0ヵ月		
1	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
2	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
3	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
4	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
5	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
6	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
7	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
8	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
9	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		
10	ふりがな		男	H・R 年	歳	有無	- -
			女	月 日	ヵ月		

注1) 開催2週間前までに「利用予定児童名簿」を提出してください。

注2) 利用児童氏名には、必ずふりがなをふってください。

注3) 利用児童の申込みは月齢6ヶ月から受付いたします。

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団

〒920-8201 石川県金沢市鞍月東2丁目1番地

TEL(076)255-1543

FAX(076)255-1544

# 保育室利用申込書

申込日：令和 年 月 日 申込

(生後 6ヶ月以上、健康状態の良好なお子様に限ります。)

利用日時	令和 年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分							
保護者名	氏名							
利用児童名簿	No.	ふりがな氏名	愛称 (まさお→まーくん)	性別	満年齢	生年月日	続柄	
	1			男・女	歳 ヶ月	H・R 年 月 日生		
	2			男・女	歳 ヶ月	H・R 年 月 日生		
	3			男・女	歳 ヶ月	H・R 年 月 日生		
保育時間を楽しく過ごすためにアンケートにご協力ください。  質問事項に記入をお願いします。	お子さまについてお答えください。(3歳未満児の場合、4~6についても回答ください。) <b>1 今日の様子について</b>							
	おむつ			<b>2 トイレ方法について</b>				
	お子さまNo.	No. 1	No. 2	No. 3	お子さまNo.	No. 1	No. 2	No. 3
	変わらない				おむつ			
	体調不良				トイレトレーニング中			
	眠たい				要介助			
	便がゆるい				一人で可能			
	風邪							
	その他							
	<b>3 好みのおもちゃ、キャラクター、本などがありますか。</b>  (3歳未満児以下はお答えください) <b>4 お昼寝の時間は何時頃ですか。</b>							
No. 1 _____ No. 2 _____			<b>5 いつもの寝かせ方</b>					
No. 3 _____			だっこ(たて抱き、よこ抱き) おんぶ、うつぶせ、あおむけ					
No. 1 _____ No. 2 _____			No. 1 _____ No. 2 _____					
No. 3 _____			No. 3 _____					
<b>6 本日、持参されたお子さま用の飲み物がありますか。</b>  なし ・ あり ( )								
<b>7 保育にあたり、特に気をつけること (アレルギー)</b>								
No. 1 アレルギー-(有・無) _____			No. 2 アレルギー-(有・無) _____					
No. 3 アレルギー-(有・無) _____								
保育中の様子	氏名							
	トイレ							
	お昼寝							
	あそび							
	その他							

<備考>

- 注1) 当日欠席する場合には必ず主催者までご連絡ください。
- 注2) 親子確認のため最近撮った親子の写真を添付してください

## イベント保育室開設報告書

報告日: 令和 年 月 日

開設日	令和 年 月 日 ( )									
イベント時間	時 分 ~ 時 分					時間 分				
保育室開設時間	時 分 ~ 時 分 (前後30分)					時間 分				
イベント名	開催地 市 町					開催場所				
主催団体名						代表者名				
利用者数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	その他	合計	当初予定	
	男								人	
	女									
計										
使用用具など	<input type="checkbox"/> 敷物 <input type="checkbox"/> テーブル <input type="checkbox"/> ふとん <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ブロック・ <input type="checkbox"/> ボール <input type="checkbox"/> 紙芝居 <input type="checkbox"/> ぬいぐるみ <input type="checkbox"/> 絵本 <input type="checkbox"/> ままごと <input type="checkbox"/> CDラジカセ <input type="checkbox"/> 救急箱									
保育者	リーダー	【体温: °C】			【体温: °C】			【体温: °C】		【体温: °C】
	育児サポーター	【体温: °C】			【体温: °C】			【体温: °C】		【体温: °C】
	保育ママ	【体温: °C】			【体温: °C】			【体温: °C】		【体温: °C】
主催者側 保育者	.									
保育状況 及び、感想	特記事項 ----- 保育室リーダーからの報告 <input type="checkbox"/> メンバーの服装 <input type="checkbox"/> メンバーの遅刻 <input type="checkbox"/> その他									
備考	<input type="checkbox"/> 財団補助対象 <input type="checkbox"/> 全額主催者負担									

注)備考欄には、主催者及び利用者からの参考意見等を記入してください。

【キリトリ】	
領 収 書	様 金 額 円
年 月 日 実施の保育室開設に係る	
育児サポーター (@ 円 × 時間 × 人分)	
保育ママ (@ 円 × 時間 × 人分) 派遣についての	
一部負担金として上記の金額を領収しました。	
令和 年 月 日	
名 称 育児サポーター	
氏 名 (印)	



## 共催・後援 名義使用承認申請の手引き

いしかわ結婚・子育て支援財団では、子育て・子育てや結婚、それらの支援推進に寄与すると認める取り組みについて共催・後援を行っています。

### 1 共催・後援の区分

#### (1) 共催

当財団以外の者が主たる責任者として企画実施するもので、子育て・子育てや結婚、それらの支援の見地から奨励の意を表すると共に、主催者の一員として当該事業に参画(財源措置含む)するもの。

#### (2) 後援

当財団以外の者が主たる責任者として企画実施するもので、子育て・子育てや結婚、それらの支援の見地から奨励の意を表するもの。(財政措置及び職員の派遣等はいたしません。)

#### (3) 対象とならない取り組み

次に該当する場合は、いずれの名義も使用承認はできません。

- ・ 政治的又は宗教的中立性を侵すおそれのあるもの
- ・ 公序良俗に反するもの又はそのおそれのあるもの
- ・ 営利性が強く、営利事業であると認められるもの又はそのおそれのあるもの
- ・ 暴力団と関係があるもの又はそのおそれのあるもの
- ・ 同人活動等で社会性に乏しいもの
- ・ 広く一般県民が参加できないもの
- ・ 客観的にその実施の確実性が疑わしいもの
- ・ 当財団の名誉をき損するおそれ又は信用を失墜するおそれのあるもの
- ・ その他、共催又は後援を行うことが不相当と認められるもの
- ・ 当財団の助成事業として関与している事業についても、共催・後援対象事業としては取り扱いません。(成果物への明記の仕方については助成事業担当者にお問合せ下さい。)

### 2 申請の方法

#### (1) 受付期間

所定の様式により、事業実施日の1ヵ月前までに申請(提出)してください。

#### (2) 申請に必要な書類

前項目を遵守可能な場合は、次の書類を揃えて提出してください。

##### 1) 共催・後援名義使用承認申請書

※申請書は、手書き/パソコンどちらで作成されても結構です。

※申請者は、主催団体の代表者でお願いします。

※事務担当者の連絡先は、携帯電話番号など連絡のとりやすい番号を記入してください。

##### 2) 主催団体の概要がわかるもの

※規約・会則、役員名簿(実行委員会では構成員)、活動実績、総会資料等

##### 3) 事業の概要がわかるもの

※実施企画書、パンフレット・チラシ案(原稿)等

※前年度に実施歴のある事業であれば、その際の成果物などを添付してください。

##### 4) 収支予算書(共催申請の場合、もしくは後援申請で参加費が有料である場合)

※入場料や資料代等の名目に関わらず、後援申請で有料事業の場合は添付してください。

### (3) 備考

- ・ 諾否のご連絡には約2週間程度の日数を要します。
- ・ 行事内容を把握するために、書類を追加提出していただく場合があります。  
また、書類に不足がある場合は、承認許可できない場合がありますのでご了承ください。
- ・ 申請後あるいは承諾通知後に内容に変更が生じた場合は、速やかにご連絡ください。  
ただし、変更の内容によっては承認を取り消す場合があります。
- ・ 催事ごとに判断しますので、類似事業であっても承認許可できないことがあります。
- ・ 承認歴のある事業であっても、手続きの様子を含む過去の経緯も踏まえて審査します。
- ・ 提出された個人情報については、共催・後援承認に係る事務以外には使用しません。

## 3 報告書の提出

### (1) 提出期限

所定の様式により、事業終了後1ヵ月以内に報告(提出)してください。  
※提出がない場合、今後の申請については受理できなくなりますのでご了承ください。

### (2) 報告に必要な書類

次の書類を揃えて提出してください。

#### 1) 共催・後援名義使用事業報告書

※チャリティー等の場合は、実施報告書に寄付金額を明記するとともに、領収書の写しを添付した収支決算書を提出してください。

#### 2) 印刷物・成果物

※案内チラシ、当日パンフレット、報告冊子など

#### 3) その他、事業の様子を把握するために有効な資料

※できるだけ画像を添えて下さい。  
※参加者に対するアンケート結果や報道記事などがあればありがたいです。

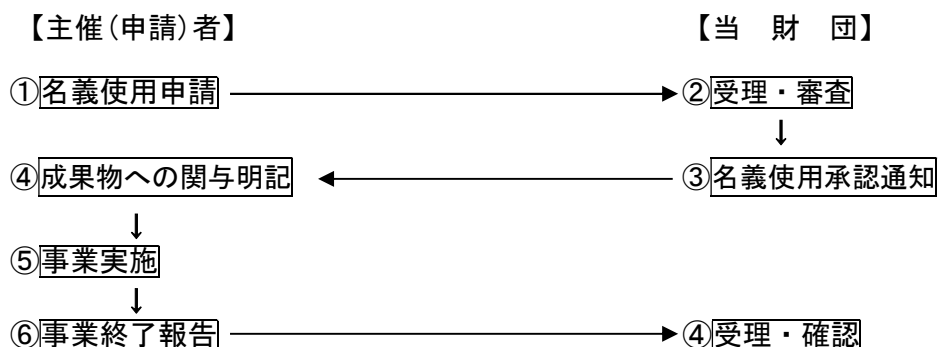
#### 4) 収支決算書(共催申請の場合、もしくは後援申請で参加費が有料である場合)

※入場料や資料代等の名目に関わらず、後援申請で有料事業の場合は添付してください。

### (3) 備考

- ・ 行事内容を把握するために、書類を追加提出していただく場合があります。  
また、書類に不足がある場合は、承認許可できない場合がありますのでご了承ください。
- ・ 催事ごとに判断しますので、類似事業であっても承認許可できないことがあります。
- ・ 提出された個人情報については、共催・後援事務以外には使用しません。

## 4 手続きの流れ



共催 後援 名義使用承認申請書

令和 年 月 日

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団  
理事長 笹川 裕樹 様

〈申請者〉 所在地 〒  
名 称  
代 表 役職  
氏名  
〔 事務担当者  
T E L 〕

下記の主催事業について、共催 後援 名義の使用をご承認下さいますようお願いいたします。

事業名	
期日・期間	
場 所	
目 的	
実施内容	・参加予定数 人
入場料・参加費 (いずれかに✓)	・ 無料 ・ 有料 (おとな 円 子ども 円)
他に依頼中 の後援先	
前回もしくは 前年度後援歴	・ なし ・ あり ( 年 月開催 催事名 : )

【イベント保育室の開設】希望を伴う場合は、以下もご記入ください。

開設場所(室)	(約 m <sup>2</sup> )
預かり児数	約 名 (3歳児未満: 名、3才～未就学児: 名、小学生: 名)
開設経費負担	・ 主催者側が負担する。 ・ 当財団が負担する。

事務局処理欄	子育て支援 子育て支援 結婚支援 PP 関連企業 その他
--------	------------------------------

## 共催 後援 名義使用承認申請書

令和7年4月10日

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団  
理事長 笹川裕樹様

〈申請者〉 所在地 〒920-8201 金沢市鞍月東 2-1  
名称 いしかわ赤ちゃん登校日実行委員会  
代表役職 実行委員長  
氏名 石川 育児朗  
事務担当者 鞍月 育子  
(通知の送付先が上記と別の場合は記載してください)  
TEL 012-3456-7890

下記の主催事業について、共催 後援 名義の使用をご承認下さいますようお願いいたします。

事業名	赤ちゃん登校日
期日・期間	令和7年6月1日 ~ 令和7年12月31日
場所	〇〇市立 △△小学校 ほか
目的	赤ちゃんとその親との交流などを通し、児童・生徒が人と向き合う際の基本的なマナーや聴き方、伝え方などコミュニケーションについて学習・試行しながら、仲間や家族等の「身近な人との関わり方」について再考する機会を提供する。
実施内容	1 赤ちゃん登校日 生後5か月前後の乳児とその保護者と児童生徒との関わりをとおした コミュニケーション再考授業 ・教職員事前研修 9/1(○) ・事前学習 9/10(○) ・かかわり体験 9/18(○)、10/26(○)、11/24(○) ・参加予定数 児童生徒30名 親子30組 2 指導者養成研修 赤ちゃん登校日プログラムの理解と具体的な指導解説 ・全3回 9/10(○)、11/24(○)、12/7(○) ・参加予定数 教員関係者20名
入場料・参加費 (いずれかに✓)	・無料 ・有料(おとな 円 子ども 円)
他に依頼中の 後援先	石川県教育委員会
前回もしくは 前年度後援歴	・なし ・あり (R6年9月開催 催事名: 赤ちゃん登校日)

【イベント保育室の開設】希望を伴う場合は、以下もご記入ください。

開設場所(室)	〇〇市立 △△小学校 1F 和室 (約 30 m <sup>2</sup> )
預かり児数	約 4 名 (3歳児未満: 2 名、3才~未就学児: 2 名、小学生: 名)
開設経費負担	・主催者側が負担する。 ・当財団が負担する。
事務局処理欄	子育て支援 子育て支援 結婚支援 PP 関連企業 その他

## 共催 後援 名義使用承認事業報告書

令和 年 月 日

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団  
理事長 笹川裕樹様

〈報告者〉 所在地 〒  
 名称  
 代表 役職  
 氏名  
 [ 事務担当者  
 T E L ]

共催 後援 名義使用承認事業について実施終了しましたので、下記のとおり報告します。

事業名	
主催・後援等	主催 後援
期日・期間	
場所	名称 所在
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加数 人 (おとな 人 こども 人)</li> <li>・参加費 円 (おとな 円 こども 円)</li> <li>・保育室 人預かり</li> </ul>
参加者の反響 及び 主催者の所感	
その他	別添資料のとおり

## 共催 後援 名義使用承認事業報告書

令和8年1月12日

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団  
理事長 笹川裕樹様

〈報告者〉 所在地 〒920-8201 金沢市鞍月東 2-1  
名称 いしかわ赤ちゃん登校日実行委員会  
代表役職 実行委員長  
氏名 石川 育児朗  
〔 事務担当者 鞍月 育子 〕  
TEL 012-3456-7890

共催 後援 名義使用承認事業について実施終了しましたので、下記のとおり報告します。

事業名	赤ちゃん登校日
主催・後援等	主催 いしかわ赤ちゃん登校日実行委員会 〇〇市立 △△小学校 後援 石川県教育委員会、
期日・期間	令和7年6月1日～ 令和7年12月31日
場所	交流授業 〇〇市立 △△小学校 体育館（〒000-0000〇〇市〇〇町〇〇 0-0-0） 養成研修 いしかわ子ども交流センター（〒000-0000〇〇市〇〇町〇〇 0-0-0）
実施内容	① “コミュニケーション”について学んだ児童に、乳児とその親との関わり体験（試行）機会を提供しながら、クラスメイトや家族など身近な人との関係再考を促した。 参加 6年生 30名 + 親子 30組 60名 期日 事前学習 9/1（〇）、かかわり体験 9/18（〇）、10/26（〇）、11/24（〇） 場所 〇〇市立△△小学校 体育館 ② 赤ちゃん登校日プログラムの根幹にある“コミュニケーション”について再考してもらいながら、それを育む必要性や具体的な指導方法について解説した。 参加 25名 日時 令和4年9月24日（〇） 10:00～15:00 場所 いしかわ子ども交流センター ほか ・参加数 115 人（親子 30組 60人 児童 30人） + おとな 25人 ・参加費 0 円 ・保育室 4 人預かり
参加者の反響 及び 主催者の所感	会場はやわらかい、あったかい表情でいっぱいになった。事前学習で学んだことを、一生懸命に生かそうとして赤ちゃん家族と向き合う子ども達。その緊張感も丸ごと受け止めてくれる赤ちゃんや赤ちゃん家族。受け止められ、認められる満足感で心が満たされる。なんともいえない幸せであふれる空間となった。 ここで、真剣に考えなくてはいけないことがある。「なぜ、日々の生活や授業では、この表情はうまれないのか…」答えは明確である。大人達が赤ちゃんのように、まるごと受け止めていないからである。その事実を認め合える空間を日常のものにしなくてはいけない。
その他	別添資料のとおり